

令和2年3月3日

ご利用者（ご家族）各位

プライマリーリハビリ訪問看護ステーション
（貝塚・阪南・和歌山北・那賀）

新型コロナウイルスの影響に対する当ステーションの取り組みについて

謹啓

平素は、「プライマリーリハビリ訪問看護ステーション」（以下、プライマリー）の運営にご理解いただき、誠にありがとうございます。この度は、新型コロナウイルスの影響により、日常生活を過ごされる上で、種々のご不安を感じておられる事と存じます。

そこで、プライマリーでは、どのように対策を講じ、ご利用者様への看護支援・リハビリ支援を継続して実施させて頂くかを書面でお示しすることに致しました。以下に記載する内容をご拝読いただき、ご不明点やご要望がございましたら、担当職員までお気軽にご相談下さい。

謹白

[看護・リハビリ共通]

- 感染予防対策は、厚生労働省の指針に従い、職員の出社時には必ず検温、訪問時のマスク着用、利用者様宅の入退室時にはアルコール消毒、適宜石鹸による手洗いを義務付けております。
※ 状況によっては、利用者様宅の洗面台をお借りする場合がございます。
- 政府要請で学校が休校しているために、人手不足でヘルパー等の支援が受けられない方には、弊社職員で可能な範囲の支援を致します。プライマリーからの訪問時にお尋ね下さい。

[訪問看護師の支援を受けておられる方へのお願い]

- 感染を防ぐためには、普段の日常よりも、さらに健康管理が大切です。こういう時こそ、顔なじみの訪問看護師の支援を受けて頂き、不安の解消にも役立てて頂ければと思います。
- 全ての利用者様に訪問看護を提供できるよう準備はしておりますが、地域の状況によっては、看護師の人手が不足してしまう可能性もゼロではありません。その際は、訪問日時の変更や支援時間の短縮等をお願いする場合がございます。ご理解、ご協力をお願い致します。

[訪問リハビリの支援を受けておられる方へのお願い]

- この時期、他人との接触を不安に感じられている利用者様もおられると思います。その結果、外出機会が減ったり、他人との会話や日常の活動量が低下しまいがちです。リハビリを頑張っておられる利用者様の運動機能を低下させないためにも、訪問リハビリは継続して受けて頂くことを強くオススメします。リハビリ職員も、入念に感染予防対策を講じております。
- 人手不足により、訪問ヘルパーさんのサポートが受けられない場合は、リハビリ職員がケアマネジャーさんに連絡の上、利用者様の身の回りのことであれば、お手伝いさせて頂くことも可能です。お困り事があれば、お気軽にご相談ください。

※ 今後も地域によっては、感染拡大の可能性も懸念されます。プライマリーとしても、事情に応じた柔軟な対応をして参ります。ご理解、ご協力をお願い申し上げます。